

発行／山田ひとき後援会
 広報部
 令和5年2月5日発行
 〒636-0932
 奈良県生駒郡平群町西宮2-6-21
 TEL.0745-45-4845 FAX0745-45-4727
 メールアドレス hitoki@m4.ken.ne.jp

山田ひとき

平群町議会議員 ◆

後援会会報



Instagram
 始めました



山田ひときの略歴

- ◇昭和36年4月16日平群町に生まれる
- ◇平群西小卒業 ◇平群中学校卒業
- ◇県立高田高等学校卒業
- ◇摂南大学 建築学科卒業
- ◇一級建築士
- ◇スキューバダイビング資格取得



- 平群町監査委員
- 総務建設委員会 委員
- 財政検討特別委員会 委員
- 公共交通対策特別委員会 委員長
- 佐藤正久参院議員(ヒゲの隊長)
 奈良県後援会平群支部長

統一地方選挙

本年4月は、奈良県知事選挙・奈良県議会議員選挙・各市町村議会議員選挙と4年に一度の全国統一地方選挙が行われる年です。

私たち現職議員は、これまでの活動や政治に対する考え、姿勢も含め住民の方々の審判を仰ぎ、新人立候補者は、政治に対する姿勢、考え方を訴え、応援・支援を頂き、それぞれが自身の議席を確保するために戦う選挙が行われます。

私自身も引き続き、これまでの取組同様、『若い世代の定住促進』をテーマとして頑張っており、何卒よろしくお願ひ致します。

当時、町からは『民間活力の導入は、町としてゆめさとも園が設置され、廃止した施設であり、幼児教育施設等の誘致や打診は行っていない』という残念な回答でしたが、現在、民間こども園施設の開園に向け進み出した事が、令和4年10月末、平群町ホームページで報告されました。

私には、後援会会報に賛成いたしました。

しかしそれは、後に精査の上、修正された5億4千万円の改修工費が必要になるという説明による金額からの単純なものだけではありません。

平成5年にウォーターパークが開設され30年、この間、様々な工夫や宣伝により、来場者増に努めてこられました。私も陰ながら友人が勤める、県内民間バス事業者との相互連携の橋渡しも行い、無料での広告掲示等をお願いし来場者増に努力も致しました。

生駒市との連携による来場者増も図ってこられました。

しかし、コロナ禍の前の数年間は、利用者数の減少に歯止めが掛から

ず、平成28年には町内有料入場者数が約1万7千人に対し、年々減少の中、令和元年(平成31年)には、1万2千4百人となっていました。

そのこともあって赤字額が、工事費・修繕費や運営費・光熱費を含むと収入額に対し、平成28年の1千3百万円から令和元年1千7百万円へと毎年増加していく状況でした。

その上、コロナ禍により、3年間休止したこともあり、使用不能になっているウォータースライダー等の老朽化した施設の整備及び改修費も相当額(令和4年9月精査、修正された開場に向けた最低限の改修工事費約2億3千万円)が必要になる

平群駅前広場イルミネーション

平群駅前広場に令和4年12月4日より、イルミネーションが点灯されました。

コロナ禍でみんなの心が疲弊している中、暗く寂しかった駅前広場、少しでも住民の方々の心の癒しになればと、提案した事もきっかけになったのかな…と思っています。

その様な財政状況の中、ウォーターパークは、現在の平群町にとつてどうしても必要な施設なのではないか? 『プールがある町だから』と住みたいまちとして若い世代に選択してもらえる重要な判断基準となるのでしょうか?

待機児童0を目指して若い世代の定住促進を

例えば子育て支援について、現在、町には2園のこども園があります。が、保育教諭不足や定員超過による、年度途中からの待機児童は常態化しており、私は抜本的解決のためにも、旧南保育園跡地を『民間活力による幼児教育施設等の誘致・運用を目指すべき』と提案してまいりました。

事も予測されました。

一方、現在の平群町の財政状況は、令和2年11月に奈良県より重症警報が発令、危機的財政状況である事が公表され、令和3年度末時点でも財政指標のひとつである将来負担比率が県内ワースト1位、実質公債比率も県内ワースト1位となつてしまっています。

その様な状況の中、奈良県からの無利子貸付、約2.3億円の支援による地方債繰上げ償還及び、西脇町長が先頭になり、令和3年3月策定、11月に改訂された『平群町緊急財政健全化計画』に基づく健全化の実施、又、これまで以上の職員が一丸となった意識改革等に伴う人件費も含めた、歳出の抑制努力

や地方交付税・交付金の増加等により、令和3年度の決算は、単年度が約1.9億円の黒字、累積でも約4億円の黒字へと転換されました。

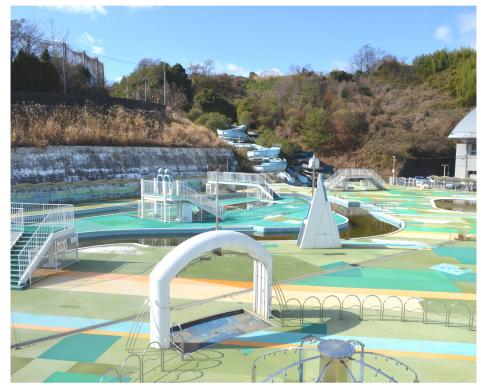
しかし、地方債残高(借入金)は多く、令和3年度末で約13.8億円(普通会計)となっており、財政を圧迫する令和3年度の起債償還(借金の返済)は約14億円でしたが、地方債借り換え等の措置により、令和4年度は約10億円の見込みになった事で、財政再生団体に陥る危機的財政状況が一旦回避出来ました。

とは言え、まだまだ町財政の厳しい状況が続く見込みは、大きく改善された訳ではなく、危機的状況は変わらず、財政再建は、今後最も重点課題として取り組んでいかなければならない状況なのです。

私としても、プールの廃止は非常に残念です。しかし、それ以上に子供たちにとって、利用できなくなる寂しさ、悲しさに申し訳ないという思いもあり、夏休みの学校プール開放も、町に対し提案していましたが、西脇町長の努力もあり三郷町との相互連携によって平群町民が三郷町民同様に三郷町のプールを使用させて頂く事が出来るようになりました。

住民福祉の充実という観点からは、多少の赤字であっても住民サービスの一環として行政が提供することも使命であり必要だと思えます。

しかし、代替え施設の提供ができた事もあり、ご不便をお掛けする事になります。プールの改修費や修繕費に使う費用は財政状況が許す限り、若い世代の定住促進事業や子育て支援事業などに充当する事が、まちづくりにとって大切ではないかと思っています。



町財政とウォーターパーク

令和4年 12月議会



一般質問 (要旨)

通学路の速度制限規制等の安全確保について



は生活道路と定義され、交差点内は徐行することと定められている事もあり基準は時速30km/hとなるようです。

通学路の安全確保は、ボランティヤの方々による見守り活動等によっても安全をサポートされていますが、運転手の安全運転に対する自覚と認識はもちろんの事、標識や横断歩道等の道路白線、啓発等も重要な部分であると云えます。

質問

①町道等の横断歩道や予告表示のひし形マークの白線が一部消えている箇所もあるが、白線の明示責任は何れの管轄か？

答弁

②教育委員会、学校として通学路の制限速度の現状をどのように対処しておられるのか？

③例えば緑ヶ丘のメイン道路は、時速30km/h制限等、低速度制限規制を適用し制限速度標識等の設置はできないのか？

①横断歩道や先の横断歩道を示すダイヤモンドマークや、速度規制等の規制や指示を示す標識は交通規制標識とされ、管理責任は公安委員会(警察)。



協議を行い、速度制限規制事業も学校やPTAからの報告に基づき協議している。又、注意看板の設置や見守り活動などの啓発活動等の対策を行っている。

で整備されており、規制するとしても50km/hの規制となるのではないかと事であり、又「検討するには要望として地元自治会の総意が必要」との事。

山田ひときの要望

横断歩道や先の横断歩道を示すダイヤモンドの白線が消えている箇所は早急に公安委員会への整備の申し入れを。又、町で出来る部分は速やかに対処をお願いする。

結果、敷地の多くの擁壁は再築造工事及び安全性の確認が必要となり、建築物は、現行法で既存不適格となる建築物もあることから用途転用を行い使用するには相当の工事費用が見込まれ、更に時間も必要となることより協会は跡地利用を断念されました。

山田ひときの指摘

③校舎は、現在異種用途への転用使用ができないが、グラウンドを利用したイベント等は法令の範囲内で検討してまいりたい。

質問

①あと施工アンカー協会との賃貸借契約が成立しなかった経緯は？

②町としての今後の利活用方針は？

③町有施設として貸部屋やマルシェ等の会場、バーベキュー、キャンプ等のイベント会場としての利用促進をしていくというのはいかがが？

答弁

①異種用途での跡地利用について県など関係機関との協議の

旧平群西小学校跡地利用について

平成26年4月、平群西小学校と平群東小学校が統合され、旧平群西小学校が廃校となり、8年が経過しました。

その間、土地権利関係の整理等、売却も含めた跡地有効利用の為、様々な調査検討も行われてきました。

直近では、一般社団法人日本建築あと施工アンカー協会との賃貸借契約を進める方針の基、各方面との協議も行われてきました。残念ながら現存する全用途として使用するためには、現行法に即した合法的手続きが必要になるが、金銭的負担面が

からもハードルが高いという現状から、アンカー協会との賃貸借契約を断念したことが令和4年8月29日の委員会で明らかにされました。

山田仁樹の一般質問



録画配信のQRコード

地の利用提案としては町有施設のまま、イベント広場や展示スペース、貸部屋等として利用することはできないのかというもの。

昨今『平群マルシェ』『キノコノキ』『ハピエスト』『パディマルシェ』『楽市(たのし)』など住民有志の方々による色々な大規模イベントが盛況に開催されているようです。

しかし、現状について出店者の方々からは『砂ほこりが大変』『駐車スペースが不足』『直射日光が大変』『全体的スペースが足りない』『天候により開催が左右される』『テント等、都

その他の質問

令和4年9月議会…*平群町道、重点整備3路線の進捗状況について *償却資産税の課税強化について